

各種相談のご案内

- 無料法律相談(要予約) 市民相談室**
8月7日(月)午前9時~正午(定員6人)
予約/8月3日(木)午前9時から電話でのみ受け付け
(定員に達し次第締切ります)
☎秘書広報課(内線251)
- 困りごと相談 福祉会館**
「困りごと相談」を毎月第2・4火曜日に開催していますが、8月の第2火曜日の開催はありません。
☎秘書広報課(内線251)
- 乙訓特設人権相談**
向日市・福祉会館/8月22日(火)午前10時~午後3時
長岡京市・市民相談室/8月8日(火)・18日(金)午前10時~午後4時
大山崎町・相談室/8月11日(金)・18日(金)・25日(金)午後1時30分~3時30分 ※いずれかの相談所にお越しください。
☎秘書広報課(内線251)
- 年金相談 市民相談室**
8月3日(木)・10日(木)午前10時~午後4時
☎保険年金課(内線218、246)
- 消費生活相談 市民相談室**
8月2日(木)・9日(木)午後1時~4時
☎産業振興課(内線241)
- 育児相談**
8月3日(木)・10日(木)午前10時~午後3時・第4保育所
8月4日(金)・11日(金)午前10時~午後3時・第2保育所
☎第2保育所☎931-4001、第4保育所☎922-0004
- 家庭児童相談 家庭児童相談室**
毎週月~金曜日午前10時~午後4時
お子さんについて心配のある人、どんな相談にも応じます。
☎家庭児童相談室☎933-1199
- 経営安定特別相談 商工会館**
税務専門相談/8月1日(火)午後1時~4時30分
経営専門相談/8月8日(火)午後1時~4時30分
☎向日市商工会☎921-2732

街路灯の故障をお知らせください

向日市街路灯 街路灯が消えていたり、破損しているのを見かけたら、その電柱についている識別番号(写真の場合はE1-176)を環境対策課安全防災係(内線249)までお知らせください。

故障は市役所まで TEL.931-1111

行方不明の人をさがす相談所

全国各地で亡くなられた人で、身元がわからない方の写真や持ち物の記録などを多数用意して公開します。家出人発見のための相談も受け付けます。

■日時・場所 8月3日(木)~7日(月)午前9時~午後6時/KPPみやこ会館5階(上京区下立売通室町西入南側警察本部別館東側)

☎京都府向日町警察署☎921-0110

農の入門コース ~農はあなたを呼んでいる~

■日時 9月24日(日)・10月14日(土)・11月3日(金)午後2時~4時

■場所 西京区大原野南春日町

■栽培品目 みず菜など

■募集対象 初めて農業にふれる府内在住の方、府内に通勤・通学の方100人(3回すべてご参加ください)

■申込み 8月7日(月)から9月8日(金)(消印有効)までに、申込書(市役所産業振興課にもあります)に必要事項を記入の上、官製はがきに貼付するか、同内容を記載の上、(社)京都府農業開発公社(〒602-8054京都市上京区出水通油小路東入丁子風呂町104-2府庁西別館)へ、お申込みください。

☎社京都府農業開発公社☎417-6848

カレンダー 8/1▶14

- 1日(火) 市民防火の日
- 5日(土) むこう愛菜市/午前9時~保健センター
- 12日(土) むこう愛菜市/午前9時~市民温水プール

お盆はクリーンに

お供物は8月16日(水)に指定の場所へ

「精霊送り」のお供物は、川へ流さないで、決められた場所に必ず8月16日(水)中に出してください。児童公園、都市公園や各公民館などにお供物を納める容器を準備します。(容器設置は14日(月)、回収は17日(木)午前8時30分~) ※この場所には、お供物以外のごみは出ささないでください。

お問い合わせ 環境対策課(内線226)

向日市の水道

上下水道部業務課(内線805)

シリーズ3 新たな水源

府営水道の水源は、新たに建設された日吉ダムですが、ダム周辺に居住されていた方々の、ご理解とご協力のもとにダムが建設されました。

先祖代々築かれた土地を涙ながらに手放され、更に別の地域で新たな生活を始めなければならない苦労を考えますと、その利益を受ける我々は深く感謝しなければなりません。また、建設に当たっては多くの方々の努力があったことを忘れてはなりません。

新たに生み出された第2の水源を確保できることは、我々下流域の住民にとって、子々孫々まで水の恩恵を享受することが可能となるものです。

日吉ダムは、多目的ダムとして平成10年4月から運用を開始し、ダムの機能説明や建設の経過などを紹介するビジターセンターをはじめ、周辺のレクリエーション施設等も整備されています。向日市から車で京都縦貫自動車道を利用すると、日吉ダムまで約40分程度の道程です。

な意気込みで、この調査に臨みました。

その意気込みを示すように、各地で名士による講演会、新聞の華々しい報道、旗行列、花電車、さらにチンドン屋までが広報に活躍しました。また、調査の日時である10月1日午前零時の前後には、各地で、サイレンや大砲が鳴り、お寺やお宮では、鐘、太鼓を鳴らし、文字どおり鳴り物入りの「国を挙げての一大行事」となったようです。

また、当時としては珍しいポスターも各地に貼りだされました。

第1回国勢調査ポスター▶



総務庁統計局統計センター・ホームページ「2000年国勢調査」より

お問い合わせ 総務課行政係(内線294)

BOOKS 新着図書情報

図書館☎931-1181

一般図書

- ▶ この絵本、読んだら
この本だいすきの会編 高文研
- ▶ 中国の旅、食もまた楽し 邱永漢著 新潮社
- ▶ 最高経営責任者
トーマス・J・ネフほか著 日経BP社
- ▶ ふいやふにゃになつた日本人
マークス寿子著 草思社
- ▶ ブランドの世紀
山田登世子著 マガジンハウス
- ▶ 脳とビッグバン 立花隆著 朝日新聞社
- ▶ こぼれ種 青木玉著 新潮社
- ▶ 年代・体型別きもの着こなし術
笹島寿美著 世界文化社
- ▶ 成功する田舎暮らし入門 山と溪谷社
- ▶ いつの日か還る 中村彰彦著 実業之日本社
- ▶ 西行桜 辻井喬著 岩波書店
- ▶ のら犬ローヴァー町に行く
マイクル・Z・リュウイン著 早川書房



2000 国勢調査

平成12年10月1日(日)

シリーズ⑤ 国勢調査をもっと知りたい③

第1回国勢調査の模様~国を挙げての大事業~

大正9年(1920年)に行われた第1回国勢調査は、計画段階から考えると、実に長い年月が費やされ、やっと実施することができたと言っても過言ではありません。

例えば、明治35年(1902年)の「国勢調査ニ関スル法律」の制定から数えても、18年の歳月を要しています。

それだけに、当時の統計関係者はもちろんのこと、一般の人達も「文明国の仲間入り」を合言葉に、たいへん